

卒業記念講演

教員 大久保 美香

平成28年度の卒業講演は、在宅における終末期の看護について学びたいという卒業生62期生の強い希望で近隣の「さくさべ坂通り診療所」の訪問看護師鈴木喜代子講師をおまねきして行われました。

講師より在宅緩和ケアは、看護師だけではなく家族と共に生活を支援し、医療チーム全体で患者さんの体調を整える関わりが必要であり、少しでも残された時間を生活の場で楽しんでいただける時間を作ることの

大切さを語ってくれました。

患者さんの持てる力を最大限に引き出し、最期の時まで、その人らしく命が輝

く時間を作る看護の実際を知り、学生たちは、時に涙を見せながら講師の話に引き込まれていました。卒業生にとって、これから社会にはばたく上での大変貴重な学びの時間となりました。

